

立原道造全集

第六卷

立原道造全集

第六卷

雜

纂

立原道造全集

第6卷

雜 篆

1973年7月30日 初版發行

著 者 立 原 道 造

發行者 角 川 源 義

印刷者 中 村 武

製本者 鈴 木 俊 一

發行所 角 川 書 店

東京都千代田區富士見2の13の3郵便

番號102 TEL 東京(265)7111(大代表)

振替東京 195208 信教印刷・鈴木製本

亂丁・落丁本はおとりかへいたします

目 次

後期拾遺詩篇

メヌエット

戯曲

或る朝の出来事

短歌

硝子窓から

〔學友會誌第五三號〕より

鴉の卵抄(一)

〔學友會誌第五五號〕より

鴉の卵抄(二)

〔校友會雜誌第三三二一號〕より

元 三 三 八 三 三 三

三

二〇

〔詩歌第一二卷第七號〕より

鶴の卵抄 〔三〕

〔詩歌第一二卷第八號〕より

〔詩歌第一二卷第九號〕より

〔詩歌第一二卷第一〇號〕より

〔詩歌第一二卷第一一號〕より

〔詩歌第一二卷第一二號〕より

〔詩歌第一二卷第一三號〕より

Uta

〔詩歌第一三卷第一號〕より

青 空

〔校友會雜誌第三三五號〕より

〔詩歌第一三卷第三號〕より

『詩歌年刊歌集 一九三一年版』より

〔詩歌第一三卷第五號〕より

〔詩歌第一三卷第六號〕より

窓

〔ゆめみこ第四號〕より

〔ゆめみこ第八號〕より

三 元 曲 窓 呼 呼 呼 呼 呼 呼 呼 呼 呼

俳句

「句帖第一卷第二號」より
「句帖第一卷第五號」より

詩ノート (*印は仮題)

「代數ノート」より
昭和八年ノート*
昭和九年夏ノート*

堯 堯

三元 壱 壱

小品・感想草稿篇

卽興(I~III)
一年を顧みて
彼は、いつも*
二十二日の朝*
草に蔽はれた道*

三毛 三毛 三毛 三四 四
一 雪 一 雪 一 雪

省線で*

聞書・其一

皺のことや*

時計

僕のまはりでは*

待つてゐても*

出發

「淺間山麓に位する

藝術家コロニーの建築群」付言

鉛筆・ネクタイ・窓(Ⅰ~Ⅲ)

初期ノート

「幾何ノート」より

「三年英語ノート」より

自選 葛飾集 山木祥彦第一歌集
文集ノート*

〔T70手帳〕より

自選 兩國閑吟集 山木祥彦第二歌集

三六一 三四一 三四六 三四五 三四四 三四三 三四二 三四一 三四〇

その日その日 昭和五年日記*

「水晶簾」詩稿 山木祥彦自選第一詩集

「英語熟語ノート」より

「英作文ノート」より

「四年英語ノート」より

「Miscellaneous ノート」より

「The science of wealth ノート」より

「小型スケッチ・ブック」より

「詩集クラブ・ノート」より

「一九三六年手帳」より

| 下書き草稿篇

僕は冷い草の上に*

別れ……秋

今になつて爪を噛まうと

海には波は*

母は呼びつけた*

雲の唄

四〇

四一

四二

四三

四四

四五

四六

四七

四八

四九

五〇

五一

五二

やがて秋……（初稿）

また晝に（初稿）

帆・ランプ・鷗

どうして 不意に*
太陽は空の中心にかかる*

SCHERZO

夕映えが 残落を*

私から 奪はれた*

山の色は*

美しい月の夜*

言葉もなく 私の*

おまへは 私を求めてゐるが*

それはかへつて*

夢が花のやうになり*

この美しさに 沈黙*

とほくの空で*

夕映えばかりをのこして*

四二一 四二二 四二三 四二四 四二五 四二六 四二七 四二八 四二九 四三〇 四三一 四三二 四三三 四三四 四三五 四三六 四三七 四三八 四三九 四四〇 四四一 四四二 四四三 四四四 四四五 四四六 四四七 四四八 四四九 四四一〇 四四一一 四四一二 四四一三 四四一四 四四一五 四四一六 四四一七 四四一八 四四一九 四四一〇〇 四四一一〇 四四一二〇 四四一三〇 四四一四〇 四四一五〇 四四一六〇 四四一七〇 四四一八〇 四四一九〇 四四一〇一〇 四四一一一〇 四四一二一〇 四四一三一〇 四四一四一〇 四四一五一〇 四四一六一〇 四四一七一〇 四四一八一〇 四四一九一〇 四四一〇一〇〇 四四一一一〇〇 四四一二一〇〇 四四一三一〇〇 四四一四一〇〇 四四一五一〇〇 四四一六一〇〇 四四一七一〇〇 四四一八一〇〇 四四一九一〇〇 四四一〇一〇一〇 四四一一一〇一〇 四四一二一〇一〇 四四一三一〇一〇 四四一四一〇一〇 四四一五一〇一〇 四四一六一〇一〇 四四一七一〇一〇 四四一八一〇一〇 四四一九一〇一〇 四四一〇一〇一〇〇 四四一一一〇一〇〇 四四一二一〇一〇〇 四四一三一〇一〇〇 四四一四一〇一〇〇 四四一五一〇一〇〇 四四一六一〇一〇〇 四四一七一〇一〇〇 四四一八一〇一〇〇 四四一九一〇一〇〇 四四一〇一〇一〇一〇 四四一一一〇一〇一〇 四四一二一〇一〇一〇 四四一三一〇一〇一〇 四四一四一〇一〇一〇 四四一五一〇一〇一〇 四四一六一〇一〇一〇 四四一七一〇一〇一〇 四四一八一〇一〇一〇 四四一九一〇一〇一〇 四四一〇一〇一〇一〇〇 四四一一一〇一〇一〇〇 四四一二一〇一〇一〇〇 四四一三一〇一〇一〇〇 四四一四一〇一〇一〇〇 四四一五一〇一〇一〇〇 四四一六一〇一〇一〇〇 四四一七一〇一〇一〇〇 四四一八一〇一〇一〇〇 四四一九一〇一〇一〇〇 四四一〇一〇一〇一〇一〇 四四一一一〇一〇一〇一〇 四四一二一〇一〇一〇一〇 四四一三一〇一〇一〇一〇 四四一四一〇一〇一〇一〇 四四一五一〇一〇一〇一〇 四四一六一〇一〇一〇一〇 四四一七一〇一〇一〇一〇 四四一八一〇一〇一〇一〇 四四一九一〇一〇一〇一〇 四四一〇一〇一〇一〇一〇〇 四四一一一〇一〇一〇一〇〇 四四一二一〇一〇一〇一〇〇 四四一三一〇一〇一〇一〇〇 四四一四一〇一〇一〇一〇〇 四四一五一〇一〇一〇一〇〇 四四一六一〇一〇一〇一〇〇 四四一七一〇一〇一〇一〇〇 四四一八一〇一〇一〇一〇〇 四四一九一〇一〇一〇一〇〇 四四一〇一〇一〇一〇一〇一〇 四四一一一〇一〇一〇一〇一〇 四四一二一〇一〇一〇一〇一〇 四四一三一〇一〇一〇一〇一〇 四四一四一〇一〇一〇一〇一〇 四四一五一〇一〇一〇一〇一〇 四四一六一〇一〇一〇一〇一〇 四四一七一〇一〇一〇一〇一〇 四四一八一〇一〇一〇一〇一〇 四四一九一〇一〇一〇一〇一〇 四四一〇一〇一〇一〇一〇一〇〇 四四一一一〇一〇一〇一〇一〇〇 四四一二一〇一〇一〇一〇一〇〇 四四一三一〇一〇一〇一〇一〇〇 四四一四一〇一〇一〇一〇一〇〇 四四一五一〇一〇一〇一〇一〇〇 四四一六一〇一〇一〇一〇一〇〇 四四一七一〇一〇一〇一〇一〇〇 四四一八一〇一〇一〇一〇一〇〇 四四一九一〇一〇一〇一〇一〇〇 四四一〇一〇一〇一〇一〇一〇一〇 四四一一一〇一〇一〇一〇一〇一〇 四四一二一〇一〇一〇一〇一〇一〇 四四一三一〇一〇一〇一〇一〇一〇 四四一四一〇一〇一〇一〇一〇一〇 四四一五一〇一〇一〇一〇一〇一〇 四四一六一〇一〇一〇一〇一〇一〇 四四一七一〇一〇一〇一〇一〇一〇 四四一八一〇一〇一〇一〇一〇一〇 四四一九一〇一〇一〇一〇一〇一〇〇 四四一〇一〇一〇一〇一〇一〇一〇一〇〇 四四一一一〇一〇一〇一〇一〇一〇一〇〇 四四一二一〇一〇一〇一〇一〇一〇一〇〇 四四一三一〇一〇一〇一〇一〇一〇一〇〇 四四一四一〇一〇一〇一〇一〇一〇一〇〇 四四一五一〇一〇一〇一〇一〇一〇一〇〇 四四一六一〇一〇一〇一〇一〇一〇一〇〇 四四一七一〇一〇一〇一〇一〇一〇一〇〇 四四一八一〇一〇一〇一〇一〇一〇一〇〇 四四一九一〇一〇一〇一〇一〇一〇一〇〇

拾遺書翰

座談會

現代詩の本質に就て

『測量船』に就て

解說

編註

草稿整理表

年譜

故立原道造藏書陳列會案内

詩索引（詩題と歌い出し）

六三

五七
六六

五八
五三

五〇一
四四

六三

後期拾遺詩篇

メヌエット

やさしい鳥 やさしい花 やさしい歌

私は 林のなかの 一軒家の
にほひのよい春を 夢みてゐた
鄙びた 古い 小唄のやうに

青い魚

光る果實

ながれる雲 星のにほひ
ちひさい炎

風が語つて忘れさせてゆく
淡い色のついた春を夢みてゐた
ひとつの古い物語のやうに……

夜窓の星と置洋燈のまたたきが
祝つてくれたひとつのねがひ
優しい鳥 優しい花 優しい歌

戲

曲

